

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	グラフィックデザイン実習3C	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名	全	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	井口 亮	実務経験の有無・職種	有・グラフィックデザイナー		
学習目的					
ポスターやカタログ等の基本的なワークフローを課題制作を通じて実践することでPCを用いた情報デザインとレイアウトについて学ぶと共に、入稿を前提としたデータ制作スキルを習得することがねらいである。					
到達目標					
グラフィックデザイン科共通のスキルとして、課題制作においてデザイン全般にクライアントの意向を理解した提案ができること、またそれを印刷データとして完成できることを目標としている。					
教育方法等					
授業概要	学内外で実際に使用されることを前提とした課題制作を行う。個人ワーク主体であるが、デザイン制作過程でグループワークを採用する。クラス＝デザイン制作室という認識をもって発案、制作相談、検証、発表、評価を行う。この授業に主体的に参加することで自律したデザイナーとしての意識を高め、集中した制作と円滑なコミュニケーションができるようになることを目指す。				
注意点	クラス＝デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する		
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する		
	相談検証	20%	制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する		
	プレゼン	10%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	体育祭プログラム①	目的と用途を理解し複数の提案原案を作ることができる			
2回	体育祭プログラム②	複数の提案サムネイルをデータ提示し検証することができる			
3回	体育祭プログラム③	提案サムネイルを元に印刷データとして制作することができる			
4回	体育祭プログラム④	印刷データの完成、検証、デザインキャンプの提出ができる			
5回	体育祭プログラム⑤	制作物を完成提出、発表説明することができる			
6回	西八夏まつりポスター①	目的と用途を理解し、ことりサーチを行い複数の提案原案を作ることができる			
7回	西八夏まつりポスター②	複数の提案サムネイルをデータ提示し検証することができる			
8回	西八夏まつりポスター③	提案サムネイルを元に印刷データとして制作することができる			
9回	西八夏まつりポスター④	印刷データの完成、検証、デザインキャンプの提出ができる			
10回	西八夏まつりポスター⑤	制作物を完成提出、発表説明することができる			
11回	OAC学生広告アワード①	目的と用途を理解し、ことりサーチを行い複数の提案原案を作ることができる			
12回	OAC学生広告アワード②	複数の提案サムネイルをデータ提示し検証することができる			
13回	OAC学生広告アワード③	提案サムネイルを元に印刷データとして制作することができる			
14回	OAC学生広告アワード④	印刷データの完成、検証、デザインキャンプの提出ができる			
15回	OAC学生広告アワード⑤	制作物を完成提出、発表説明することができる			